

平成28年度
一般社団法人四日市市文化協会
第2回定時総会

日時：平成28年5月22日(日) 10時30分

場所：四日市市文化会館 第3ホール



総会次第

- 1、 開会のことば
- 2、 理事長挨拶
- 3、 来賓紹介、祝辞
- 4、 平成27年度「四日市市文化協会文化活動功労賞」授賞式

- 5、 議事
 - ・ 報告事項
平成27年度事業報告
 - ・ 決議事項
 - 第1号議案 平成27年度の一般会計決算報告 及び剰余金処分(案)並びに平成27年度四日市市民芸術文化祭特別会計決算報告承認の件
 - 第2号議案 平成28年度事業計画(案)とこれに基づく一般会計予算(案)及び平成28年度四日市市民芸術文化祭特別会計予算(案)の承認の件
 - 第3号議案 理事及び監事選任の件
- 6、 閉会のことば

平成27年度 事業報告

四日市市文化協会は平成26年9月に法人登記をし、平成27年6月、正式に「一般社団法人四日市市文化協会」としてスタートしました。

平成27年度は組織・人事とも新体制になり、何かととまどいながらの運営となりましたが、

- 1 市民に支持される「市民芸術文化祭」の実施
- 2 協会の活動を広く知ってもらうための情報発信強化
- 3 子どもたちに「文化の種を蒔く」活動

に重点を置いて取り組んできました。

特に「市民芸術文化祭」は、ほぼ21,000人の市民の方々に参加・鑑賞をいただき、多くの共感をいただきました。観客数も平成26年度に比べ21%も増えました。年度途中からでしたが、CTYやFMよっかいちでの広告放送を始め、市民の方々に広く文化祭の内容を伝えた取り組みも功を奏したと考えられます。

情報発信力強化には、パッションやホームページの充実のほか、事務局の開局日を週5日体制にし、会員からの問い合わせや市民の方々からの申し込みに、これまで以上に細かな対応をしてきました。

子どもたちに「文化の種を蒔く」活動は、文化庁の支援で「第3回キッズ伝統文化体験教室」を開講しました。驚くほど多くの申し込みがあり、伝統文化への関心の高さを改めて感じました。この体験教室は年々応募者が増加しており、子どもたちに「文化の種を蒔く」活動が着実に根づいてきていると考えられます。

このほか四日市市が取り組む「旧三浜小学校」の文化施設への転用について積極的に提言・進言をしてきました。この施設は、今秋「四日市市三浜文化会館」という名称でオープン予定です。

一方、組織運営の効率化、簡素化の推進や会員の高齢化による問題など、これから取り組まねばならないことがらも浮き彫りになってきました。

平成27年度の取り組みは以下のとおりです。

< 平成27年 >

6月	7日(日)	能楽部門文化祭	「能楽をたのしむ会」
	12日(金)～14日(日)		四日市2015アート展
	23日(火)～28日(日)		ネイチャーフォト市民公募写真展・ 風景写真「フォト十彩」写真展
	28日(日)	第1回定時総会	
8月	8日(土)	文芸部門文化祭	「朗読『戦争と文学・四日市』」

< 平成27年 >

- 9月 19日(土)～20日(日) 地域文化部門文化祭「みえ長寿三泗連絡会・作品展」
19日(土)～20日(日) 地域文化部門文化祭「第50回 秋の文化祭」
25日(金) 『パッション』第57号発行
- 10月 16日(金)～17日(土) AED 講習会
31日(土)～11月 1日(日)
生活文化・趣味教養部門文化祭 「生活文化・趣味の作品展」
- 11月 1日(日) コラボ部門文化祭 「オータム・コラボレーション」
1日(日) キッズ伝統文化体験教室 (書道・囲碁)
3日(祝) 第14回四日市短詩型文学祭
7日(土) キッズ伝統文化体験教室 (日本舞踊・お琴・囲碁・茶道・将棋)
8日(日) キッズ伝統文化体験教室 (いけばな・囲碁)
14日(土) キッズ伝統文化体験教室 (日本舞踊・組子細工・茶道)
15日(日) キッズ伝統文化体験教室 (書道・いけばな・囲碁・)
21日(土) キッズ伝統文化体験教室 (お琴)
21日(土) 姫路城バス研修旅行
21日(土) 洋舞部門文化祭 「第10回 四日市洋舞フェスティバル」
21日(土) 舞踊Ⅱ・Ⅲ部門文化祭 「創作舞踊・民踊発表会」
21日(土)～23日(祝) 美術部門文化祭 「総合美術展」
22日(日) 文化交流部門文化祭 「2015秋! 市民社交舞踏会」
22日(日) 合唱部門文化祭 「第64回合唱祭」
23日(祝) 舞踊Ⅰ部門文化祭 「第64回日本舞踊まつり」
27日(金) 第67回市民芸術文化祭エントリー締め切り
- 12月 5日(土) キッズ伝統文化体験教室 (お琴・和太鼓・茶道)
6日(日) キッズ伝統文化体験教室 (和太鼓・万古焼)
7日(月) 文化祭ヒアリング (第1日目)
12日(土) キッズ伝統文化体験教室 (お琴・日本舞踊・茶道)
13日(日) 趣味教養部門文化祭 「第36回市民囲碁将棋大会」
13日(日) キッズ伝統文化体験教室 (和太鼓・生け花)
16日(水) 文化祭ヒアリング (第2日目)
19日(土) キッズ伝統文化体験教室
(書道・日本舞踊・お琴・囲碁・茶道・将棋)
20日(日) キッズ伝統文化体験教室 (いけばな・囲碁)
23日(祝) キッズ伝統文化体験教室 (書道・日本舞踊)
26日(土) キッズ伝統文化体験教室 (書道・将棋)
- 12月 27日(日) 「四日市の第九」演奏会

< 平成28年 >

- 1月 17日(日) 新春交流会
 2月 20日(土) 「四日市文化振興ビジョン」会議
 20日(土)～21日(日) 邦楽部門文化祭 「邦楽まつり」
 21日(日) 子ども文化部門文化祭 「キッズ・ドリーム・コンサート」
 ～第26回「年にいちどのこんさーと」～
 3月 5日(火) 『パッション』第58号発行
 19日(土)～20日(日) 地域文化部門文化祭 第28回 春の文化祭
 20日(日) 羽ばたく若者コンサート

< プレゼントチケット >

単位 枚

5月31日	四日市交響楽団第37回定期演奏会	20
6月7日	第12回女声合唱団「京」演奏会	2
6月14日	四日市・桑名アカデミー公演	40
7月4日	第7回定期演奏会 ハーモニカ・モニカーズ	5
7月10日	夜涼みコンサート	2
7月31日	第28回深山流豊祥会 納涼舞踊会	3
10月4日	混声合唱団ヴォーチェ 第9回定期演奏会	10
10月11日	第61回石井アカデミー・ド・バレエ発表会	50
11月1日	Autumn collaboration	30

※ホームページに掲載し、ご希望の方に差し上げました。

平成27年度 文化サポーター活動記録

月	催事名	区分	人数
4	三重県日本民踊連合会	会員	7
5	四日市交響楽団 第37回定期演奏会	会員	8
6	第12回女声合唱団「京」演奏会	会員	8
	四日市2015アート展	実行委員会	8
	平成26年度 四日市市文化協会通常総会	その他	3
	能楽をたのしむ会	文化祭	1
7	ハーモニカ・モニカーズ	会員	2
8	朗読「戦争と文学・四日市」	文化祭	4
	セントラル愛知交響楽団第6回定期演奏会	その他	4
9	第38期四日市市民大学	その他	4
	第38期四日市市民大学	その他	4
10	第38期四日市市民大学	その他	4
	混声合唱団ヴォーチェ	会員	5
	ささ菊会、民踊・舞踊	会員	6
	生活文化・趣味の作品展	文化祭	6
11	オータムコラボレーション	文化祭	2
	生活文化・趣味の作品展	文化祭	6
	第14回四日市短詩型文学祭	実行委員会	4
	四日市交響楽団 特別演奏会	会員	8
	第38期四日市市民大学	その他	4
	創作舞踊・民踊発表会	文化祭	4
	合唱祭	文化祭	4
	2015！秋 市民社交舞踏会	文化祭	4
	日本舞踊まつり	文化祭	4
第38期四日市市民大学	その他	4	
12	四日市の第九	実行委員会	12
1	真冬の温かコンサートinムーシケ	会員	6
3	羽ばたく若者コンサート	実行委員会	12

148

※延べ日数 34日、人数 148人

平成 28 年度 事業計画 (案)

(自：平成 28 年 4 月 1 日～至：平成 29 年 3 月 31 日)

平成 28 年度に於いて「第 66 回四日市市民芸術文化祭」を協会員や市民の皆様と共に創り上げ、鑑賞し有意義な時を分かち合う心豊かな団体（個人）であることを目指します。協会加盟団体（個人）の文化活動の情報発信を行います。また未来の文化を担う子ども達が体験を通し芸術、文化を継承し慈しむ心をはぐくむ環境づくりができるように活動していきます。

1、第 66 回四日市市民芸術文化祭の開催

- ・広報よっかいち、CTY、FM よっかいち、パッション、ホームページ等を活用し、市民へ各行事の周知を図り入場者の増加に努めます。
- ・一般公募行事の出展・出場募集なども積極的に行い充実を図ります。
- ・「短詩型文学祭」「四日市アート展」等の実行委員会事業を支援し充実した企画の開催を促します。

2、将来の文化・芸術を担う子どもたちの体験活動への積極的な支援

(1) 伝統文化の体験・継承事業

- ・「第 4 回キッズ伝統文化体験教室」を開催し、市内小学生を対象に体験者を募集し、日本の文化・芸術に親しめる企画を推進します。

(2) 子どもたちを一般公募する体験事業

- ・市内の子どもたちを対象とした製作等の体験、公募作品展示、舞台発表を取り入れる市民芸術文化祭行事に対して、必要経費の一部を補助します。

3、四日市市三浜文化会館の開館に伴う提言及び有効利用を図ります。

4、規則、規程の整備

- ・当協会の運営上必要とされる諸規則類の整備を行います。

5、協会の情報誌「パッション」の発行

- ・年 2 回（9 月・3 月）の発行とし、ページ数を増やし内容の充実を図ります。
- ・現在の発行部数及び配布先を再検討します。

6、事務局活動の充実

- ・会員の皆様へのきめ細かな情報提供が行われるよう努めます。
- ・文化活動の支援を行い、文化サポート等の紹介をします。

7、その他

- ・ホームページの管理運営を行い、活動紹介や各助成等の情報を公開します。
- ・文化サポートを充実させるべく広くサポーターを募集し参加を呼び掛けます。
- ・会員顕彰事業として「文化活動功労者」を表彰します。
- ・会員交流としてバス旅行・新年交流会を開催します。
- ・四日市市、四日市市まちづくり財団等が行う文化事業への連携、協力をします。
- ・当協会の趣旨に合う事業の企画を支援、運営します。

一般社団法人四日市市文化協会役員（案）

理事長	西川保歳
副理事長	芝田尚輝
〃	本多芳昭
常務理事	白井良昭
〃	伊藤洋史
常任理事	西田青沙
〃	宇佐美幸義
理事	前田義文
〃	花井高峰
〃	笹原久子
〃	森次男
〃	熊本梨里
〃	佐藤司
〃	広瀬修※
〃	鈴木亜樹※
監事	山路泰洲
	蒔田勝義※

※印新任

部門運営委員

1. 文芸 部門	加藤 恵子
2. 美術 部門	太田 進※
3. 邦楽 部門	辻 芳 翠※
〃	杉本 千壽子
4. 能楽 部門	山家 多喜男
5. 合唱 部門	若尾 典子※
〃	桐生 美恵※
6. 洋楽 部門	服部 剛
7. 演劇 部門	南城 仁香
8. 舞踊Ⅰ 部門	内田 茂雅
9. 舞踊Ⅱ 部門	山口 日出子※
10. 舞踊Ⅲ 部門	今村 りつ子
11. 洋舞 部門	石井 亨
12. 芸能 部門	近藤 幸子※
13. 茶道 部門	野澤 千代子※
14. 華道 部門	中川 久香
15. 生活文化 部門	森下 紀正※
16. 趣味教養 部門	内田 量子※
17. 文化交流 部門	瀬川 純江
18. 地域文化 部門	服部 了
〃	石田 清子
19. 子ども文化 部門	北野 なほみ※
20. コラボ 部門	佐藤 智子※
21. 個人 部門	中西 まさ子

平成27年度一般社団法人四日市市文化協会文化活動功労賞

平成28年5月22日

一般社団法人四日市市文化協会会員顕彰内規に基づき、平成27年度の文化活動功労賞を受賞される皆さんをご紹介します。

(順不同)

お名前	所属と主な業績
なかにし かずお 中西 一夫	日本光画会中部支部 (美術部門) (1982) 四日市市文化連盟設立と同時に「美術部門」に登録。その後一貫して四日市市民文化祭の「写真展」に参加。その間「アート展」や四日市市民大学の写真講座を担当。フォト芸術の振興発展に尽力。現在、日本光画会中部支部支部長、中部理事、本部正会員。日本報道写真連盟中部本部委員。
まつなが よしせん 松永 義仙	あさけプラザ文化団体 (地域文化) (1984年) 津軽三味線義結(ぎゆう)会結成。同年あさけプラザ文化団体に加盟。秋・春の文化祭への出演、福祉施設への慰問、小中学校での公演。生徒と共に津軽三味線全国大会に出場。自身を含め数多の優勝者を輩出。門下生からプロ演奏家「津軽三味線KUNIKEN」を世に出す。
すぎもとら せき 杉本千壽子	長唄 洒稀の会 (邦楽部門) 昭和45年若波会(現勝六流邦楽会)入門、同48年名取師範免許取得。同50年四日市市邦楽連盟理事就任。同59年長唄 洒稀の会(稀音家六知都師)入門。平成5年長唄研精会、名取免許取得。四日市市文化協会設立により四日市市邦楽連盟解散。全社中が文化協会へ加盟。現在、邦楽部門の副部門長、事務局長。
はつとり さとる 服部 了	みえ長寿三洒連絡会 (地域文化) 平成3年開校された「みえ長寿社会大学」の卒業生による「みえ長寿推進協力員三洒連絡会」の生活文化・趣味の作品展を、数年前から一般市民の方々の作品を積極的に募集・展示する方式に転換し、市民文化の向上に努めている。

楽しい文化活動のできるまちづくり

一般社団法人

四日市市文化協会

〒510-0057 四日市市昌栄町 21-10

Tel/Fax 059-351-3729



<http://www.yokkaichishibunkakyokai.com>

E-mail : ybk-jimu@m2.cty.net.ne.jp